教育長通信　NO.58

2026.Nov.

ようこそ　教育長室へ

教育長　高木 秀人

9月4日(金)から10月2日(金)まで、9月定例市議会が開催されました。教育委員会関係の議案を可決・認定いただくとともに、関連の質疑もありました。今回から２回に渡り、9月定例市議会のご報告をします。

1.　可決・認定いただいた教育委員会関係事項

（1）補正予算の主な教育委員会関係事項

○ 公共施設等のトイレ洋式化
- 市川小、八幡小（約2，300万円）
- 第一中、第二中（約2，500万円）
- 公民館(東部、市川、曽谷、南行徳)（約1，500万円）
- 歴史博物館（約360万円）
- 放課後保育クラブ（約600万円）
- 生涯学習センター（約1，400万円）

○ 小中学校施設の改修
- エアコンや消防設備等の不具合対応　小学校（約1億円)、中学校（約6，000万円）
- 第八中の受変電設備改修（約1，400万円）

○ 特別支援学校の増設に向けた費用（約9，300万円）
- 不動産鑑定手数料、校舎等改修設計委託料等

（2）令和7年度決算の教育委員会関係
- 決算額;約181億3，600万円（前年度比＋約19億5，200万円（＋12.1%））
- 市全体予算(一般会計)に対する割合;9.2%（前年度比＋0.5%）

2.　代表質問での主な質疑

○ 私立幼稚園と小学校との情報共有【稲葉健二議員(創生市川・自民党)】

（議　　員）私立幼稚園からすると、進学先の小学校が複数あり、例えば、小学校から学校だよりをいつも送られるなどしてくれないと、私立幼稚園側から情報をアクセスするのは難しい。

（学校教育部長）学校だよりを学校ホームページに掲載するだけでなく、学校が幼児教育施設等に知らせていくことも必要。学校に対して幼児教育施設への情報発信を促すとともに、情報を提供しやすい仕組みづくりについて検討する。

○ 市立学校における修学旅行費無償化の検討【清水みな子議員(日本共産党)】

（議　　員）今、修学旅行が無償になっているのは東京23区のうち12区、島が4つ。本市における修学旅行費の無償化の検討状況を伺う。

（学校教育部長）経済的にお困りの方に就学援助として、修学旅行費の実費での支給を行っており、基本的に目的を達成。無償化は、経済的にお困りの方を対象とする就学援助の制度外となることから、費用面での課題や近隣市の状況等を踏まえて、今度も調査研究を続ける。

○ 特別支援学校増設の背景【宮本均議員(公明党)】

（議　　員）和洋学園国分校舎を活用した、特別支援学校の増設について、その背景を伺う。

（教育振興部長）須和田の丘支援学校の児童生徒数は今後も増え続けると想定。令和11年度には全ての学部で教室不足が見込まれる。教室不足対応と教育環境改善を検討する中で、和洋学園国分校舎の活用を学校法人和洋学園と協議を行い、協力が得られる方向となった。

○ 和洋学園国分校舎を利用する特別支援学校の学部【門田直人議員(新しい流れ)】

（議　　員）須和田の丘支援学校は現在、2つの校舎に分かれている。増設した後も、学部は分かれるのか。

（教育振興部長）利用学部は、教職員の連携、児童生徒の交流のしやすさを考えると、全ての学部を1つの校舎に配置し、一体的に学校運営や教育活動を行うことが望ましい。現在、必要教室や教室配置、設備などの整備計画書を作成しており、この中で利用学部を決定したい。